

おすすめ図書!

自転車日和
サイクリングBOOK
「自転車日和」編集部



【左】自転車日和サイクリングBOOK
【右】「60歳からが楽しい自転車趣味人」

新緑まぶしい季節が近づいています。爽やかな風を感じながらサイクリングなどいかがでしょうか。すぐ身近に平地に恵まれた地形を活かした「つくば霞ヶ浦りんりんロード」があります。

自転車に乗りながら、広大な霞ヶ浦や筑波山の風景を楽しんでみてはいかがでしょうか。

【あらすじ】

つくば霞ヶ浦りんりんロードなど色々なサイクリングの人気ルートが厳選して紹介されています。初心者でも、経験者でも楽しめる一冊になっています。

また、巻末には公共の交通機関を利用して自転車を運ぶ輪行の基礎知識とマナーが書いてあり、サイクリングライフをより楽しむことができます。

▼図書館では、自転車を楽しむための本や雑誌をそろえていますので、サイクリングライフに興味のある方は、ぜひ、読んでみてください。

5月図書館カレンダー

2021年		5月May						
日	月	火	水	木	金	土	日	
						1		
2	3	4	5	6	7	8	9	
10	11	12	13	14	15	16	17	
18	19	20	21	22	23	24	25	
26	27	28	29	30	31			

【お知らせ】

- 5月8日(日)のお話会は、新型コロナウイルス感染症の影響により、中止となる場合があります。
- 5月28日(土)は、図書整理日のため、休館となります。

■休館日：毎週月曜日、図書整理日

○お話会：5月8日(日)

図書館ホームページでは、利用案内や図書検索など図書館の情報を掲載しています▶



☎ 図書館 ☎ 029-897-0647



あじさい
土曜名画座

日時 5月8日(日)午後2時

※午後1時半受付・開場

定員 先着20人

場所 あじさい館[視聴覚室]

料金 100円

☎ 霞ヶ浦中地区公民館

☎ 029-897-0564

【鑑賞の注意点】
マスクは必ず着用してください。

『NORINTEN～稲塚権次郎物語』

出演 仲代達矢 [上映時間110分]

【ストーリー】

世界の小麦の80%の基となっている「小麦農林10号」やコシヒカリの基を作り、農の神と呼ばれた権次郎(仲代)。育種、戦争、愛する妻、そのたぐいまれなる性格で人々から愛された男のまっすぐな半生を描く。

あじさい館ホール展示作品紹介

【5月は「霞ヶ浦町2020タイムカプセル実行委員会」・「千代田やきもの同好会」の作品展示】

あじさい館では、市内の文化団体などが作成した絵画、写真、陶芸、工芸品の芸術作品などを月替わりで展示しています。ぜひ、ご覧ください。

▶特別展示期間 4月27日(日)～5月9日(日)

▶作品展示期間 5月11日(日)～6月6日(日)

☎ 生涯学習課 ☎ 029-897-0564



大河ドラマと歴史博物館事業

歴史は、多くの方が関心を持つ分野であり、話題性もあります。特に毎年放映されるNHK大河ドラマは、舞台となる地域の活性化と共に、抜群の経済効果をもたらしています。

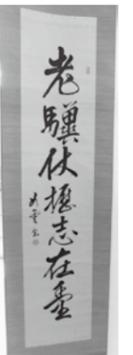
本年は、「青天を衝け」のタイトルで、近代の日本経済の父と呼ばれた渋沢栄一を取り上げています。渋沢栄一は、15代将軍徳川慶喜に仕えたことから、ドラマでは水戸が数多くの舞台として登場します。時代は幕末で、九代藩主徳川斉昭や水戸学の大家の藤田東湖、天狗党総大将の武田耕雲齋など、市にも関わる歴史人物が次々と登場しています。歴史博物館では、多くの入館者を得て、市の歴史に関心を寄せていただくために、大河ドラマの内容に合わせた企画展を、これまで実施してきました。令和

3年の4月からは、企画展「新時代への夜明け」を開催します。展示資料として、藤田東湖起草の「弘道館記碑拓本(藩校弘道館の教育理念)」や武田耕雲齋の「老驥伏櫪志在千里(老いた馬でも千里を走る志がある)」の書、水戸藩お抱え刀工の勝村徳勝の名刀などを予定しています。渋沢栄一にまつわる人物が、市でも活動していたこと知っていただき、大河ドラマの影響を市にも呼び寄せたいと思います。お楽しみに!

☎ 歴史博物館 ☎ 029-896-0017



弘道館記碑の拓本



武田耕雲齋の書

投稿作品

千代田俳句同好会

たんぼばや古代瓦を焼きし跡

子らの手のつばさとなりて春の風

惜しげなく断捨離をして弥生尽

大木の辛夷水面を被ひけり

黄塵にかすむ筑波に泪かな

紫陽花俳句会

春寒しねぎらひ料理冷めぬうち

坂道を追いかけて来し春一番

春寒の一人おりたる無人駅

春寒や秒針のみが元氣良し

出島短歌会

「きぼう」飛ぶ空を見上げて三分間コロナの今日に力湧きくる

この世には地位も財も置いたまま煙となりて何処にゆかん

電車でも間隔空けて座りましょう三密避けてこころも疎遠

ロヒンギャのやせおとろえし幼児が姉に抱かれカメラ見つむる

投稿作品

娘がくれし鯛を焼きつつ気づかぬに亡夫に感謝の日常つげる

とせ経て今も還らぬ幾みたまいずれの憶い如何ばかりしや

原発は自国に向けた核弾頭地震津波噴火襲い来る起爆する

広報を聞くあなたも四苦八苦右にしようか左にしようか

初就職の孫の背中をのぞき手繋ぎ歩きしは昔の事

春嵐梅花は散りて花桃の咲き初む庭に小鳥集いり

爛漫だ花前線よ賑やかに庭・公園も春を主張す

草餅の小さき歯形やはや五歳

山茶花の垣こえ珍味お裾分け

よもぎ摘む唄り遠く天の川

関和代

いいだいを

竹村啓子

横井正子

石塚清

菅谷味子

磯山徳治

近藤善康

中島良平

活野はつ子

岡田恭子

名倉親子

仲谷香代子

岡田恭子

薬師寺玲子

飯田功

久保庭悦子

福田幸雄

福田宏通

今井守

萩原初枝

中島暉子

桜井筑蛙

投稿作品(俳句・短歌・川柳)を募集します。5月6日(日)までに秘書広報課(〒315-8512 上土田461)へお願いします。※応募多数の場合は掲載されない場合がありますのでご了承ください。また、音声読み上げに対応するため、漢字にはふりがなの記載をお願いします。(内容を確認する場合がありますので、電話番号もご記載ください。)